



取扱説明書

送風機

EPF300A



注意

安全のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
また、いつでもご覧いただけるよう、大切に保管してください。

はじめに

この度は弊社の送風機をお買い上げいただきありがとうございます。

- この取扱説明書は、送風機の正しい取扱い方法、簡単な点検及び手入れについて記載してあります。本機の優れた性能を生かし、効果的な製品の取扱いが出来る様にご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- お読みになったあとも必ずお手元に保管し、分からない事があった時には、取り出してお読みください。
- この送風機を取扱説明書に書かれている目的以外に使用しないでください。
- 補修部品、パーツリスト、修理に関しては、販売店・当社営業所にお問い合わせください。

この取扱説明書に記載されているイラストは、設計変更等により一部実機と異なる場合があります。

目 次

はじめに	1
目次	1
警告表示ラベルについて	2
機械の用途と警告、及び構造と動力伝達	3
各部の名称	4
警告表示ラベルの位置	5
正しい作業のために	6
作業前の点検	7
点検・整備の注意	8
万一の事故に備えて	9
仕様	9

この取扱説明書では注意事項のランクを下記のように区分しています。

- ・ 説明書の内容は製品の標準装備を基本に構成していますが、特別注文品(オプション)やアクセサリを使用する場合も含まれます。
- ・ 本書に記載されている仕様や解説あるいは説明のために例にあげられている図や内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。
- ・ 単位はSI単位を使用しています。()内は参考値ですので数%の換算誤差がある場合もあります。



警 告

正しい作業のための警告・注意を注意深くよく読んで理解してください。

正確で正しい操作のために、この取扱説明書を必ず読んでください。

▲ 危険

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものです。



丸に左斜線の入ったこの記号は、表示されているものが全て禁止されていることを表します。

▲ 警告

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があるものです。

重要

重要として囲まれた文章は、この取扱説明書で説明されている機械の使用、点検、保守・保管に関する注意事項です。

▲ 注意

その警告に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるものです。

▲ 注意

- この取扱説明書は、いつでも読めるように、紛失、汚損の恐れのない、すぐ取り出せる所に必ず保管してください。
- この取扱説明書が損傷により読めなくなった場合、紛失した場合は、販売店より新しく取扱説明書を購入し、常に参照できるよう保管してください。
- この取扱説明書で解説している機械を、貸与する場合、借りて作業をする人に、この取扱説明書を読ませ、十分な指示、訓練を行なった後、この取扱説明書とともに機械を貸与してください。
- 製品を譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡してください。ご不明なことやお気づきのことがございましたら、販売店にご相談ください。

警告表示ラベルについて

- この取扱説明書で解説されている機械には、下記の「警告表示ラベル」貼付してあります。ご使用前に「警告表示ラベルの位置(5ページ)」で確認し、ラベルの意味を理解してください。
- 万一、ラベルが摩滅したり破損して読めなくなった場合や、はがれて紛失した場合は、販売店より新しくラベルを購入し、「警告表示ラベルの位置」に指示してある箇所に貼り、常にラベルが読める状態を維持してください。



本機のご使用前に必ず取扱い説明書をお読みください



危険
警告

1. アースの結線無しで本機を使用すると重大な事故が発生する恐れがあります。
2. ガソリン、シンナー等の揮発性溶剤や引火性の強い液体、及び可燃性ガスの吸引、引火の危険がある場所では使用しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
3. 吸引口や吐出口をふさがないでください。送風や換気が出来なくなる恐れがあります。
4. 送風ダクトは吐出に取付けてください。吸引口に取付けると換気が出来なくなる恐れがあります。
5. 運転中は必ず本機の近くに保安員を置いてください。過負荷運転になるとモーターが自動的に停止し換気が出来ない恐れがあります。
6. 本機の吊下げは必ず、吊り金具部で行い、周囲、及び下方に十分注意してください。



注意

1. カバーをはずして運転しないでください。ケガをする恐れがあります。
2. 運転中は回転部に触らないでください。ケガをする恐れがあります。
3. アース線を必ず接続してください。濡れた手で触らないでください。また、雨水や雪のかかる場所では使用しないでください。感電の恐れがあります。
4. 規定電源(単相100V)以外は接続しないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。
5. 本機から離れる時は「OFF」スイッチを押して停止させてください。
6. お客様での分解や修理はしないでください。感電の恐れがあります。

機械の用途と警告、及び構造と動力伝達

【用途】

本機は、モーターの回転によりファンを回転させ、送風または吸気する機械です。

- ①工事現場の換気。
 - ②作業時の吸気、送風。
- 等の用途にご使用いただけます。



危険・警告

酸欠防止機器として使用する場合は、1人
当たり1分間、 $10\text{m}^3/\text{min}$ 以上の空気量を
確保出来る台数を設置してください。
空気量が少ないと死亡事故や重大な
事故につながる恐れがあります。

【誤用途、誤使用の警告】

- 人や動物に直接使用する機械ではありません。誤使用されると重大事故、死亡に至る危険があります。
- 本機をガソリン・シンナー等の揮発性溶剤や引火性の強い液体及び可燃性ガスの吸引や引火の危険がある場所では絶対に使用しないでください。爆発や火災及びケガの恐れがあります。
- 本機の吸入口や吐出口を塞がないでください。送風や換気ができない恐れがあります。
- 送風ダクトは吐出口に取り付けてください。吸入口に取り付けるとダクトがつぶれ換気できない恐れがあります。
- 本機は過負荷運転になるとモーターが自動停止し、換気できない恐れがあります。運転中は必ず本機の近くに保安員をおいてください。
- 誤使用によりお客様が被った財産等へ被害は補償の対象外となります。

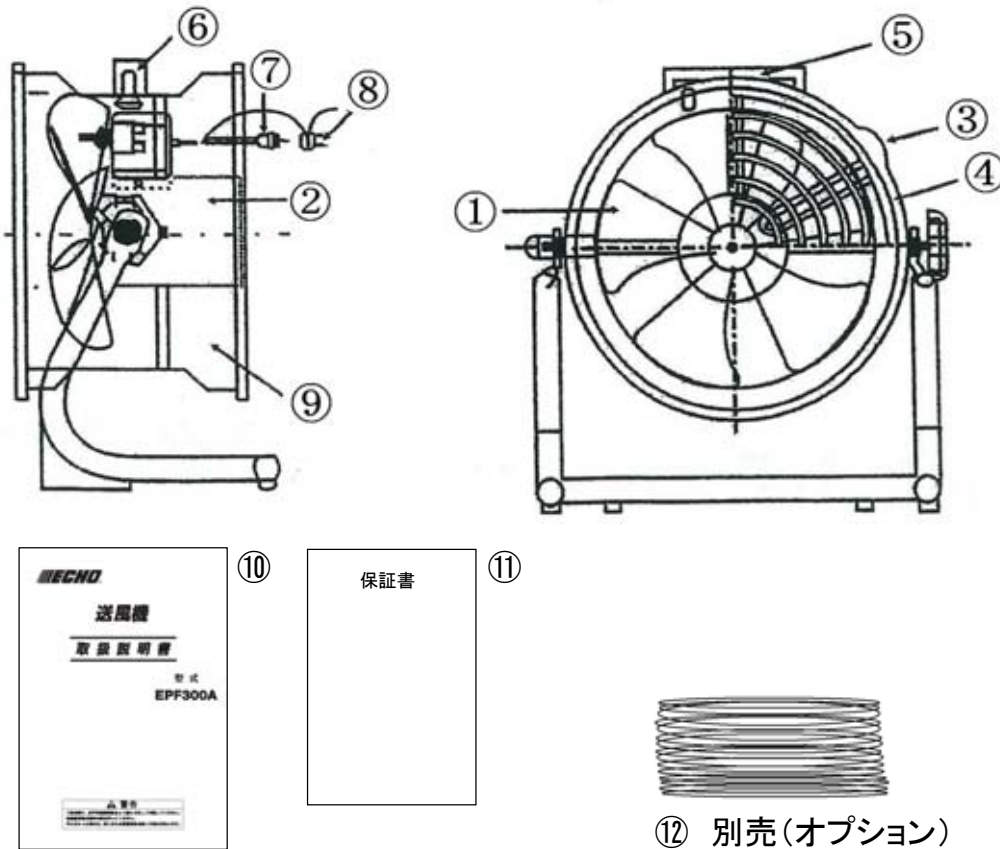
【構造】

本機は、主にケーシング、ハンドル、モーター、ファン、ガード、ON・OFFスイッチ、電源コード、変換プラグ(3P, 2P)で構成されています。

【動力伝達】

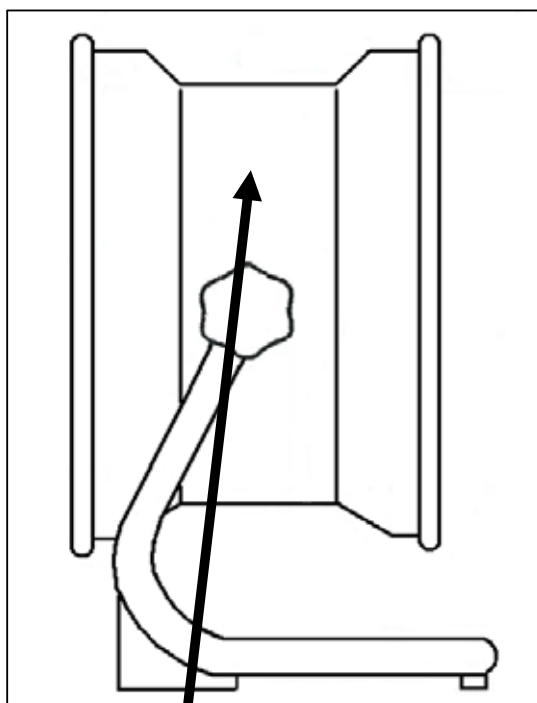
電源コードをコンセントに接続すると、単相100Vモーターが動きファンが回転しケーシング内よりガードを通し風が送られます。

各部の名称



- | | |
|----------------|-----------------------------|
| ① インペラー(ファン) | 空気に圧力を与えて送り出す羽です。 |
| ② モーター | 電気的エネルギーを機械的エネルギーに変える原動機です。 |
| ③ コードホルダー | 電源コードを取り付ける金具です。 |
| ④ ガード | モーター、ファンに接触しないようにする保護カバーです。 |
| ⑤ ハンドル | 移動時に使用します。 |
| ⑥ ON・OFF スイッチ | モーターを始動・停止するとき使用します。 |
| ⑦ 電源コード | 電力を供給するコードです。 |
| ⑧ 3P、2P変換プラグ | コンセントの形状に合わせる為のプラグです。 |
| ⑨ ケーシング | モーターを保護するカバーです。 |
| ⑩ 取扱説明書 | 本機を使用する前に必ずお読みください。 |
| ⑪ 保証書 | |
| ⑫ 送風ダクト(オプション) | 送風機に取り付けて使用する送風管(エアダクト)です。 |

警告表示ラベルの位置



本機のご使用前に必ず取扱説明書をお読みください



危険 警告

1. アースの結線無しで本機を使用すると重大な事故が発生する恐れがあります。
2. ガソリン、シンナー等の揮発性溶剤や引火性の強い液体、及び可燃性ガスの吸引、引火の危険がある場所では使用しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
3. 吸引口や吐出口をふさがないでください。送風や換気が出来なくなる恐れがあります。
4. 送風ダクトは吐出に取付けてください。吸引口に取り付けると換気が出来なくなる恐れがあります。
5. 運転中は必ず本機の近くに保安員を置いてください。過負荷運転になるとモーターが自動的に停止し換気が出来ない恐れがあります。
6. 本機の吊下げは必ず、吊り金具部で行い、周囲、及び下方に十分注意してください。



注 意

1. カバーをはずして運転しないでください。ケガをする恐れがあります。
2. 運転中は回転部に触らないでください。ケガをする恐れがあります。
3. アース線を必ず接続してください。濡れた手で触らないでください。また、雨水や雪のかかる場所では使用しないでください。感電する恐れがあります。
4. 規定電源（単相100V）以外は接続しないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。
5. 本機から離れる時は「OFF」スイッチを押して停止させてください。
6. お客様での分解や修理はしないでください。感電の恐れがあります。

正しい作業のために

▲ 危険

ガソリン・シンナー等の揮発性溶剤や引火性の強い液体及び可燃性ガスの吸引や引火の危険がある場合では絶対に使用しないでください。爆発や火災及び火傷のおそれがあります。

▲ 危険

吸入口や吐出口を塞がないでください。
送風や換気ができない恐れがあります。

▲ 危険

送風ダクトは吐出口に取付けてください。
吸入口に取付けるとダクトがつぶれ換気できない恐れがあります。

▲ 危険

運転中は必ず本機の近くに保安員をおいてください。過負荷運転になるとモーターが自動的に停止し、換気できない恐れがあります。

▲ 注意

カバーをはずして運転しないでください。
ケガをする恐れがあります。

▲ 注意

運転中は回転部に触らないでください。
ケガをする恐れがあります。

▲ 注意

アース線を必ず接続してください。ぬれた手で触らないでください。雨水や雪のかかる場所で使用しないでください。
感電する恐れがあります。

▲ 注意

規定電源(単相100V)以外は接続しないでください。火災、感電、故障の恐れがあります。

重要

過負荷保護装置(サーマルプロテクタ)がモーターに内蔵されています。スイッチ オンの状態でモーターが停止した(サーマルプロテクタが作動し)場合は必ず電源を切ってから配線系統の確認及びインペラーのロック、ゴミの付着等原因を取除いてから電源を入れてください。

重要

高温(50℃)多湿(80%)以上の場所では使用しないでください。
また粉塵の多い場所では使用しないでください。

作業前の点検

- 子供や作業に関係のない人が近くにいないことを確認してください。
- 作業場所の点検は必ず行い、ゴミなど作業に障害となるものを取除いてください。
- 電源コードに破損がないか、ファンに割れや欠けが無い、確認してください。
不良の場合は交換してください。
- 各部のボルトやネジ、ガードなどが取り付いているか、ゆるみがないか確認してください。
- ファンに泥やほこりが付着していないか確認してください。
- 本体は必ず水平に設置してください。傾斜地や縦方向での使用や振動の多い場所での使用は厳禁です。
- 本体の吐出口に送風ダクト(別売品)をフランジ部にロープで確実に締め付けてください。
送風ダクトは必ず純正品を使用してください。

服装について

▲ 危険、警告

危険を感じた場合はすぐに作業を中止してください。

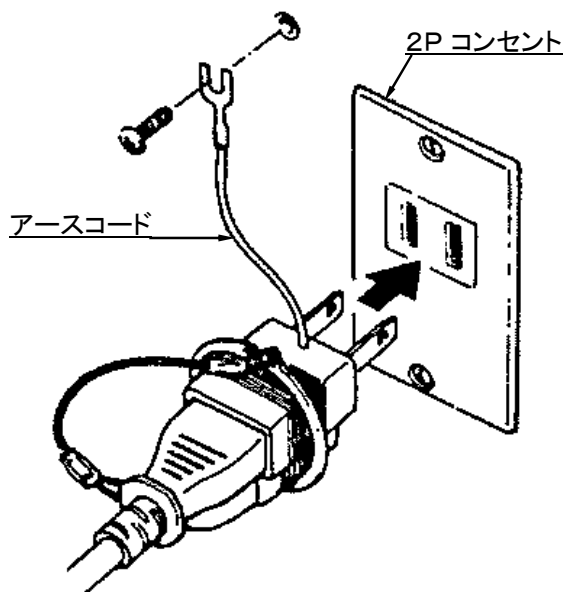
▲ 危険

アース線の結線なしで、本機を使用すると
重大な事故が発生する危険があります。
アース線の結線無しでは使用しないでください。

- 電源プラグをコンセントに接続してください。

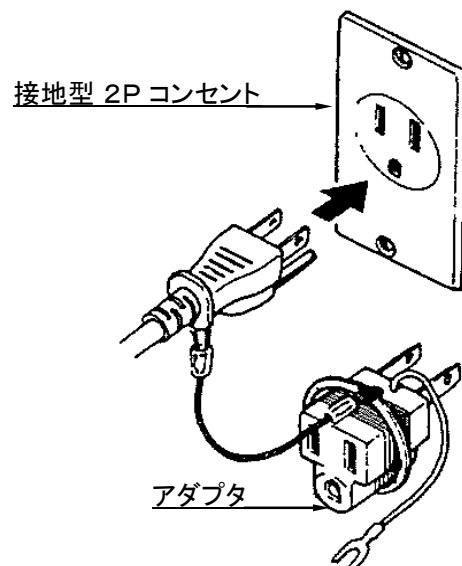
2P コンセントに接続する場合

アダプタ付電源プラグをコンセントに接続し、
アースコードは、必ず接地してください。



接地型 2P コンセントに接続する場合

接地型2P電源プラグからアダプタを抜き、電源
プラグをコンセントに接続してください。





注意

電源は必ず規定の単相 100V(90－110V)で使用してください。
火災、感電、故障の恐れがあります。

- 始動はオン・オフスイッチを「ON」側に倒してください。
- ファンの回転時、異音が無いか、振動が無いか、異臭が無いか、確認してください。
異常があった場合はすぐに作業を中止してください。
- 停止はオン・オフスイッチを「OFF」側に倒してください。
- ファンが完全に停止したことを確認してから本機から離れてください。

点検・整備の注意



危険、警告

修理、清掃などの作業を行う時は、必ず運転を停止し
電源スイッチを切ってください。

- 当社指定以外の部品を使用したり、本機の分解や改造を行ったりしないでください。
- 作業終了後はファン、本体等の清掃を行ってください。
欠品や破損が無いか確認してください。
欠品や破損があった場合は販売店に連絡し、修理してください。
- 保管は屋内で湿気の少ない場所に行ってください。

重要

ファンにゴミなどが付着するとバランスが狂い、モーター破損
の原因となりますので、随時ふき取ってください。

- ふき取る場合は中性洗剤を使用してください。
- 修理を依頼される場合、次の点をお確かめください。
 1. 電源の安全装置が切れていませんか。
 2. プラグとコンセントの接触不良ではありませんか。
 3. 断線していませんか。

上記以外で正常に作動しない場合は、お買い求めの販売点にご連絡ください。

万一の事故に備えて

● 作業前に

万一の事故に備え、電話機のそばの目につきやすい場所に、医療機関、消防署(救急車)の電話番号を明確にしておいてください。
特に消防署への連絡の場合、救急車のための目標地点(住所、目標となる建造物など)も明確にしておく、的確な連絡に役立ちます。



危険、警告

運転中は必ず本機の近くに保安員をおいてください。酸素欠乏防止の用途で使用する場合は過負荷運転になると自動的にモーターが停止し、換気できない恐れがあります。

● 発火に対する備え



危険、警告

作業中、万一、本機や電源コードから発火発煙したら、機械から離れ、まず、自分の身の安全を確保してください。

● 自分の身体を、火災その他の障害から守るよう

に注意してください。
草木などに類焼しないように注意してください。
シャベルで砂などをかけるか、または消火器で消火してください。

ケガへの備え

- 万一のケガへの備えとして、応急手当用品の入った救急箱を用意してください。
- 出血をとまなうケガについては、止血用に汗拭き用のタオルや、手ぬぐいなども有効ですので、常時余分に作業現場へ携帯することをお勧めします。

仕様

型	式	EPF300A				
寸	法	全長230×全幅400×全高390 mm				
質	量	8. 75 kg				
電	源	単相 100 V				
周	波	数	50／60 Hz			
出	力	230／320 W				
回	転	数	2, 850／3, 300 min ⁻¹			
風	量	47／54 m ³ /min				
静	圧	44／40 mmAq				
騒	音	値	71／77 dB(A)			
羽	根	枚	数	5枚		
電	源	コ	ー	ド	長	3m(3P, 2P変換プラグ付)
安	全	装	置	モーター過負荷保護装置		

メ モ

株式会社やまびこ

〒198-8760 東京都青梅市末広町 1-7-2 Tel 0428-32-6181

● やまびこ産業機械株式会社

〒731-3167 広島県広島市安佐南区大塚西6-2-11 Tel 082-849-2005 (代)

・ 東北支店

〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東5-1-50 Tel 022-390-5001 (代)

・ 札幌営業所

〒004-0041 北海道札幌市厚別区大谷地東1-2-20 Tel 011-891-3116 (代)

・ 関東支店

〒198-0025 東京都青梅市末広町1-7-2 Tel 0428-32-6777 (代)

・ 首都圏営業所

〒134-0083 東京都江戸川区中葛西6-1-7 Tel 03-3687-5771 (代)

・ 中部支店

〒454-0826 愛知県名古屋市中川区小本本町1-75 Tel 052-362-2281 (代)

・ 関西支店

〒556-0022 大阪府大阪市浪速区桜川4-11-20 Tel 06-6561-8484 (代)

・ 中四国支店

〒731-3167 広島県広島市安佐南区大塚西6-2-11 Tel 082-849-2400 (代)

・ 九州支店

〒812-0006 福岡県福岡市博多区上牟田3-5-22 Tel 092-411-9801 (代)

・ 鹿児島営業所

〒890-0073 鹿児島県鹿児島市宇宿2-23-18 Tel 099-257-6801 (代)

● やまびこ北海道株式会社

〒004-0041 北海道札幌市厚別区大谷地東1-2-20 Tel 011-891-2249 (代)

● やまびこ東北株式会社

〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東5-1-50 Tel 022-288-0511 (代)

● やまびこ東部株式会社

〒198-0025 東京都青梅市末広町1-7-2 Tel 0428-32-1091 (代)

● やまびこ中部株式会社

〒452-0031 愛知県清須市西枇杷島町宮前1-39 Tel 052-502-4111 (代)

● やまびこ西部株式会社

〒701-0221 岡山県岡山市南区藤田566-159 Tel 086-296-5911 (代)

● やまびこ九州株式会社

〒816-0943 福岡県大野城市白木原5-3-7 Tel 092-573-5361 (代)

ご用命の際は買い上げいただいた販売店へご連絡ください。